



上越市議会議員
宮崎朋子
議会通信

ミヤザキトモコ ギカイツウシン

◆9月議会と9つのプロジェクトの論点

◆宮崎朋子の一般質問・どうなる!? 地域の学校
文化は産業の視点で!

◆地域の情報・デジタルで暮らしを便利に
～地域交通・まちの美化～

◆議員活動奮闘記 ～〇か×かのその前に～

Vol,10

発行月 2022年10月

所属

- 会派 創風
- 総務常任委員会
- 災害対策特別委員会
- 議会運営委員会
- 防災士議員連盟
- 県道新井柿崎線整備促進議員連盟
- 保倉川放水路整備促進議員連盟
- 日韓親善上越市議会議員連盟
- 三和区国県道整備促進期成同盟会
- 桑曾根川・錦川改修促進期成同盟会
- 飯山・牧間県道昇格並びに整備促進期成同盟会

事務所

〒943-0231
新潟県上越市三和区鴨井471
携帯 090-3545-6087
q8s-3n8h@joetsu.ne.jp
FAX 025-333-0424

大事な市政をしっかりと
チェックします!

市内の災害、
減災対策に
奔走します!

市民のために
変わる、進む
市議会運営に
つとめます!

発行者/上越市議会議員 宮崎朋子

表紙の色 「香色」
丁子などの香料で染めた、源氏物語にも
登場するやさしく、おだやかな色。

議員の仕事・議会のあれこれ
「B面ともこ」配信中!

パソコン、携帯、スマホ
からは是非ご覧ください。



YouTube B面ともこ

宮崎朋子
議員活動
奮闘記

～〇か×かのその前に～

人生において、〇か×かの決断なんてそうそうないわけですが、議会は常にその連続。最初は本当に戸惑いました。特に「請願」（市民が要望などを議会に訴える手段）は、全員が悶々と悩み考え、1つの答えを導き出します。

本当の世の中は△の方が多いのかもしれない。けれど、皆様から託されたこの責務。〇か×かのその前に、主観でも偏見でもなく、常に360度の目で判断できるようつとめてまいります。



活動記録 (7/18～10/12)

- 市内行事参加 (デザイン・アート・スポーツ・環境イベント/各地の夏祭り他)
- 市内団体会議参加 (防災士会/社会福祉協議会他)
- 市民要望調査研究(まちづくり/産業/エネルギー/下水道/施設管理/防災/交通/庁舎/河川/道路/市民活動等19件)
- 防災士議員連盟勉強会 (建築の分野における防災減災対策)
- 県道新井柿崎線議員連盟要望 (8月)
- 保倉川放水路議員連盟視察研修 (関屋放水路)
- 食糧農業農村議員連盟勉強会 (米粉につて)
- 個人研修 (ワークライフバランス/観光産業等)
- 調査研究 (果樹・米粉の活用/小中学校の適正配置/廃校の現状と活用/文化と産業/地域公共交通等)
- 宮崎ともこ議会報告会と議会通信発行 (7月)
- 上越市防災訓練参加 (谷浜地区/木田庁舎)
- 上越地域消防事務組合定例会
- 議員勉強会 (上越市の将来像/上越妙高駅周辺の活性化と今後の展望)
- 委員長会議 (1回)
- 委員会傍聴 (通年観光/人口減少/文教経済/厚生/農政建設)
- 議会運営委員会 (4回)
- 会派会議と勉強会 (6回)
- 災害対策特別委員会 (2回)
- 地域協議会傍聴 (北諏訪地区/名立区/三和区/高土地区/柿崎区/和田区/頸城区)
- 本会議 (9月1日/2日) 一般質問 (9月20日)
- 総務常任委員会 (第7次総合計画・人事改革・地域自治)



津波等を想定した防災訓練。電車からの救助作業もリアル。(谷浜地区)



賑わったお祭りは地域の子カラ。(三和区)



市議団で踊りました。(直江津地区)

● 12月議会の予定
11月30日(水)～12月14日(水)
議会傍聴(是非お越しください)!

地域の情報

◆デジタルで暮らしを便利に

一地域交通一

上越市における市民の公共交通利用率は実に5,4%余り。これは私たちの生活パターンに地域交通の仕組みが合っていないという要因もあります。市では、こうした不便さや空白地域を解消しようと、この10月から安塚区と牧区において「予約型コミュニティバス」の実証実験を開始しました。移動は区内に限りませんが「公民館や買物に行きたい!」と思ったら、従来の電話予約に加えて、インターネット(パソコンやスマートフォンなど)予約が可能です。市では検証を重ね、今後は段階的に他地域にも広げていきたいとのこと。誰もが快適に移動できる地域交通の実現を目指します。



一まちの美化一

上越市公式LINEでは、違反ゴミや不法投棄の写真を撮って通報することができるようになりました!私も移動中、よくゴミを発見します。が、拾っても捨てる場所が見つからず困ったことがあります。アプリによる報告件数はまだ少ないようですが、こうした自治体の取り組みが私たちのまちの美化に繋がるとを期待します。



広報上越でも使い方を解説しています。ぜひお試しください。

令和3年度決算（一般会計） 歳入 111,298,036,682円 歳出 105,056,623,559円

9月予算補正額 2,680,750,000円

新しい生活様式への支援

国県の動向を しっかり把握

将来負担を軽減 する努力

財政調整基金 の確保

- 1、コロナ禍で、前年度と一体的な15ヶ月予算を組み、14回にも及ぶ補正予算（市民生活の再建、経済支援、大雪対応等）で乗り切った。
- 2、将来にわたり持続可能な市政運営を進めるために、国県への要望活動と積極的な国県補助金等の確保につとめた。
- 3、市債は、繰上償還や市債発行を抑えたことなどにより、当初の計画値よりも少ない754億2,501万円になった。
- 4、財政調整基金は、財源不足を補うため23億を取り崩したが、最終的に当初の計画値に対して27億円増の86億8,235万円となった。



初めての総括質疑に挑戦しました！

全体的な視点から質問するのが総括質疑。登壇するまでは、会派で十分に論点整理をしてから臨みます。一般質問と異なるルールもあり、実に脳が汗をかきました。

（詳しくは上越市HP/広報上越/かけはしをご覧ください）

9つのプロジェクトの論点は？

新しい市政となり、下記の9つのプロジェクトが始動しています。この度、市からその概要や進捗などが示され、各担当委員会では様々な質疑がなされました。今後も、市民のための良いことに繋がるよう議論を深めてまいります。

- 1、地域自治推進プロジェクト
- 2、地域交通プロジェクト
- 3、子育てプロジェクト
- 4、健康プロジェクト
- 5、防災プロジェクト
- 6、農林水産プロジェクト
- 7、脱炭素社会プロジェクト
- 8、通年観光プロジェクト
- 9、人事改革プロジェクト

目標を達成するための
財源確保はどうするの？

人事改革の目的はなに？
社会情勢の変化には対応
できるの？

総合計画や各種計画との
整合性は？

市民サービスや行政運営
向上のポイントは？

今までやってきた事業
との違いは何？

など

宮崎が所属する災害対策特別委員会にて所管事務調査を行いました。委員からは、水害や雪害など、エリアごとの細やかな防災・減災対策や原子力災害への対応など多くの意見が出ました。

宮崎朋子の一般質問（抜粋）

少子化と人口減少の中、私たちは今後多くの選択をしなければなりません。この度の「上越市立小中学校の適正配置」においても、子ども達の学びの環境は、私達の頃とは違います。未来ある子ども達のため、その環境確保はもちろんですが、ますます過疎化する地域において、学校の存在意義は大きいものがあると考えています。

もう一つは、当市の誇れる文化資源をもっと文化産業（仕事や雇用を生み出すもの）として育成していく必要があるのではないかと、という視点で問いました。

上越市小中学校の 適正配置について

問 適正配置後の児童の変化と学校が無くなった地域の変化はどう検証しているか？例えば道路維持や周囲の目が届かなくなることの心配はないか？

答 適正配置の前後の児童と保護者へのアンケートでは、おおむね学習意欲向上や交友関係が広がったなど、

良い意見をいただいた。学校が無くなった地域の声は調査していないが、不安が無いよう総合事務所や木田庁舎でも変化に目を向けていく。



問 今後同じパターンで適正配置は進めていくのか？これからは、多様なユニークな学校が選ばれ、それが移住定住に繋がる可能性もあるがどう考えているか？

答 一番は、学びの環境を整えること。これからも、保護者の意向や児童生徒の通学の負担軽減等も考慮しながら進めていきたい。当市の特色ある学校についても模索していきたい。

問 廃校の活用は文科省等でも補助金紹介も併せて公開している。当市も積極的にPRするべきでは？

答 市内には現在6校の廃校があるが、主に公民館分館や資料館など行政サービスで利用している。これまで金融機関や不動産業界などにも働きかけてきたが全国事例も参考に、民間事業者等への積極的な情報提供をしていきたい。

文化産業という視点について

問 国においても「稼ぐ文化」という視点を持つている。その点でも上越市の「地域の宝」認定制度は重要と考えるが、今後の方向性も含め、どのように考えているか？

答 制度は令和2年に創設し、86件を認定した。これにより、市内文化財の保存や伝承の輪が広がったと考える。文化産業は利益を上げられるかが重要。意欲ある組織があれば全庁的に取り組んでいく。



文化財は地元の努力で守られる（三和区）

【総務常任委員会】

宮崎の質問（抜粋）

- * 並行在来線対策事業の課題について
- * 町内会への緊急連絡手段について
- * ユニバーサルデザイン推進事業について
- * 地域コミュニティ活動サポート事業の現状
- * アンコンシヤスバイアス啓発事業について
- * 庁舎整備事業の検証
- * 市の契約状況の傾向について
- * 消費者被害の傾向と対応について
- * コミュニティFM放送の取り組み
- * 自治体オンライン面接の成果
- * 安全・安心まちづくり推進事業 など